

都市計画道路 田辺旭ヶ丘線

事業再評価

～第2回～

柏原市 都市デザイン部 道路水路整備課

平成 29 年 5 月 30 日

前回の検討課題

1

◆地域別の高齢者数や小学校区等の現状把握

- 総務省統計局が公表している政府統計の総合窓口（e-stat）より
柏原市における小地域別高齢者数等のデータを整理
- 当該事業区間内に位置する国分図書館の利用実態に関する情報を整理

◆歩道部のバリアフリー化・路面のカラー化等の検討

- バリアフリー事業の他市の事例を参考に、柏原市交通バリアフリー基本構想
に基づき沿道施設の整備方針を検討
- 車道の自転車レーンカラー化の事例等を整理

◆地域に根付く道路とするための実施方針（案）

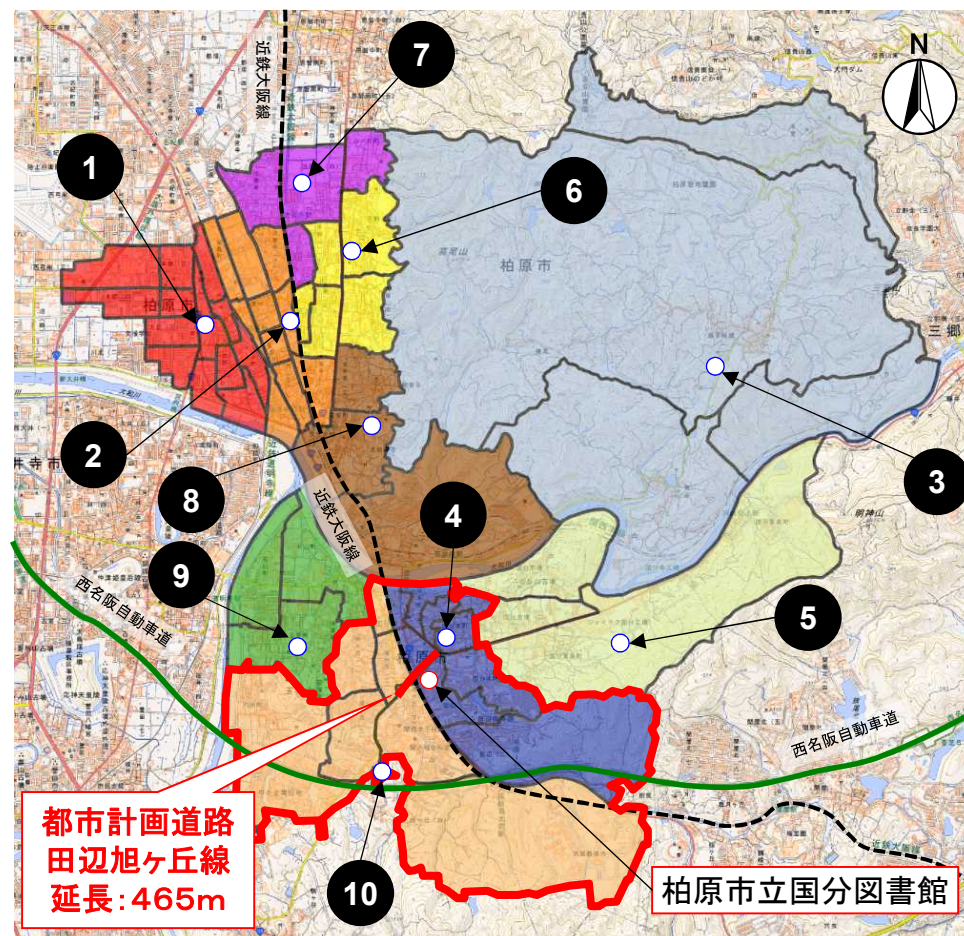
- 大阪府のアドプトプログラムの取組趣旨、地域活動内容の説明
- 柏原市のアドプトプログラムの取組趣旨、地域活動内容の説明
- 田辺旭ヶ丘線周辺における新たな取組（案）の検討

地域別の高齢者数や小学校区等の現状把握①

◆柏原市内の小学校区の区分状況

- 柏原市内の小学校区は、近鉄大阪線により分断されている
- 田辺旭ヶ丘線は国分小学校区と旭ヶ丘小学校区に位置する。

No.	学校名	生徒数	凡例
1	柏原小学校	494	
2	柏原東小学校	304	
3	堅上小学校	77	
4	国分小学校	525	
5	国分東小学校	107	
6	堅下小学校	391	
7	堅下北小学校	262	
8	堅下南小学校	351	
9	玉手小学校	480	
10	旭ヶ丘小学校	392	

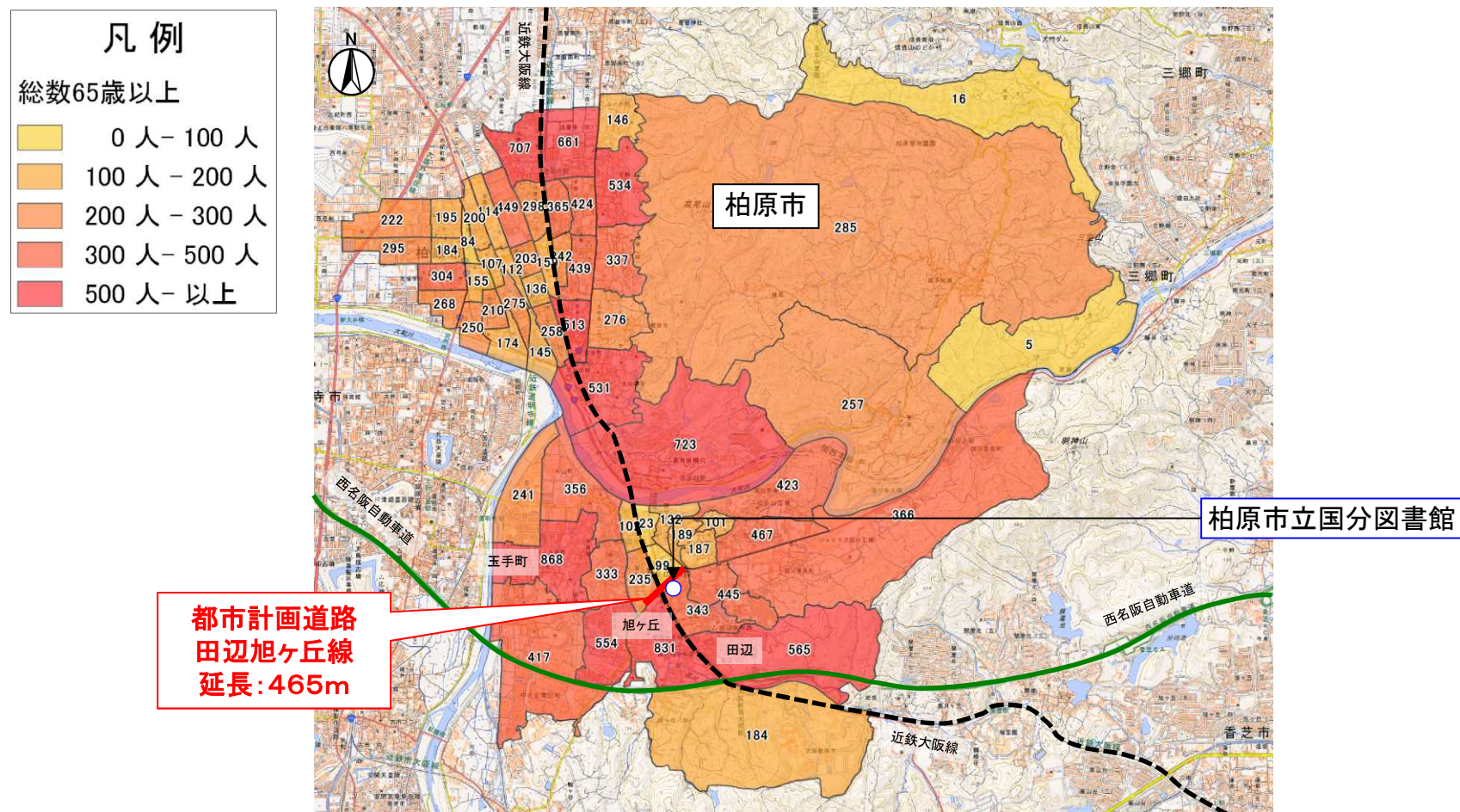


地域別の高齢者数や小学校区等の現状把握②

3

◆小地域別高齢者数の状況(H27年現在)

■当該事業区間より西側（玉手町）や南側（旭ヶ丘、田辺の一部）にて高齢者数が比較的多い地域が存在



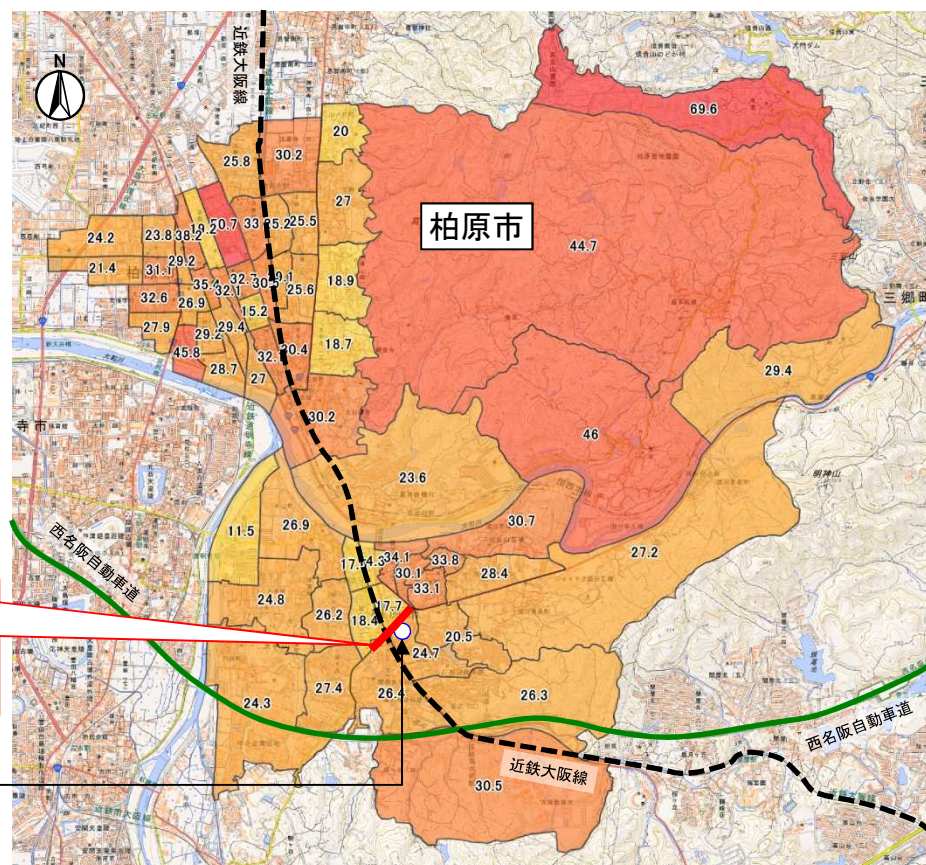
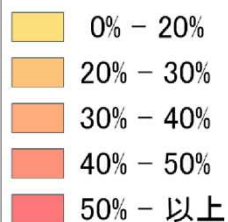
地域別の高齢者数や小学校区等の現状把握③

◆小地域別高齢化率の状況(H27年現在)

- 柏原市全体を見ると、北東部の山間地域の高齢化率が高い
- 当該事業区間周辺では、西側および南側の地域が、およそ25%前後となっており、居住者の4人に1人が高齢者である状況

凡 例

総高齢化率

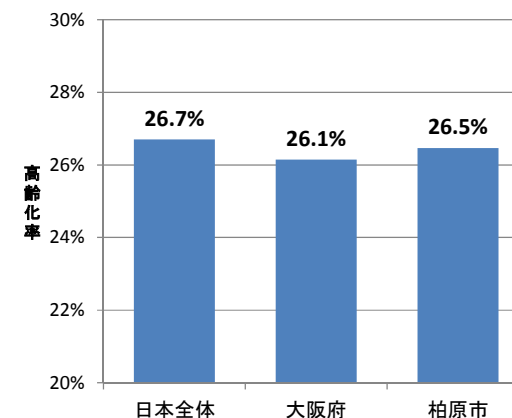


【高齢化率とは】

全体の人口に占める、65歳以上（高齢者）の割合

$$(\text{高齢化率}) = (\text{65歳以上の人口}) / (\text{全体の人口})$$

【日本全体・府との高齢化率の比較】



※出典

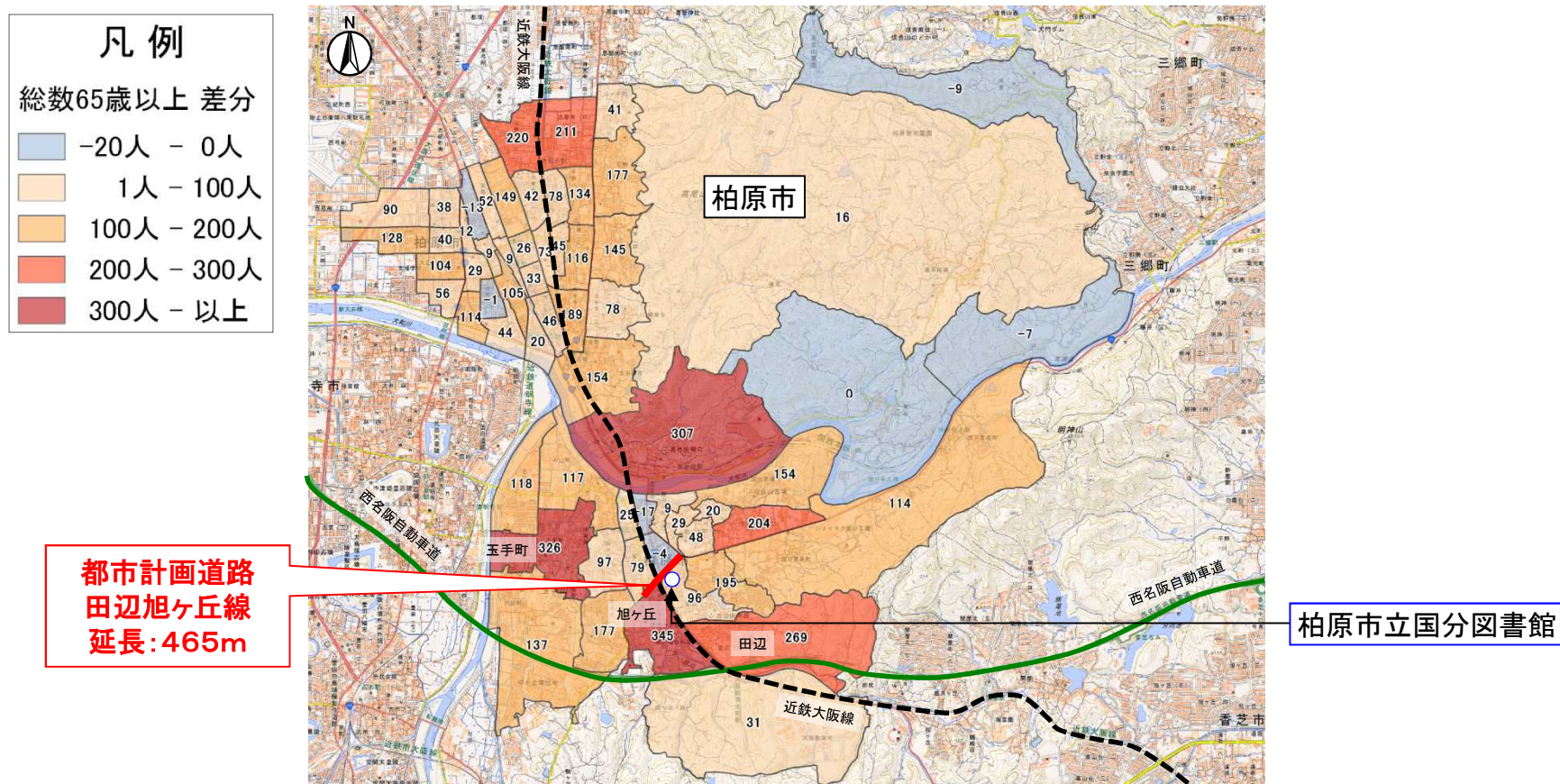
全国: 平成28年版高齢社会白書(内閣府)
大阪府、柏原市: 平成27年国勢調査結果

地域別の高齢者数や小学校区等の現状把握④

5

◆小地域別高齢者数の状況(H27－H17:増減数)

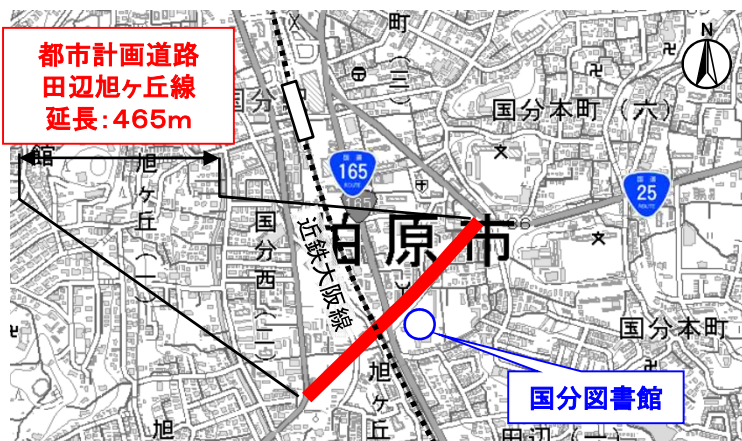
- 当該事業区間より西側（玉手町）や南側（旭ヶ丘、田辺の一部）の地域における高齢者数が増加
- 高齢化率の高い北東地域では、高齢者数の変化は少ない



地域別の高齢者数や小学校区等の現状把握⑤

◆国分図書館の利用状況について

- 国分図書館では各種催し物を開催しており多くの子どもや高齢者等が利用
- 小中学生を中心に自転車での来訪が多く、駐輪場は満車になることも多い



○国分図書館への聞き取り調査

図書館の3階は多目的室・会議室となっており、図書館や市の行事に利用する施設です。主な行事に、高齢者向けの軽い運動を行う教室や、子育てサロン、留学生向けの日本語教室等があります。また、誰でも利用できる自習室も設けており、多くの方に利用してもらっています。

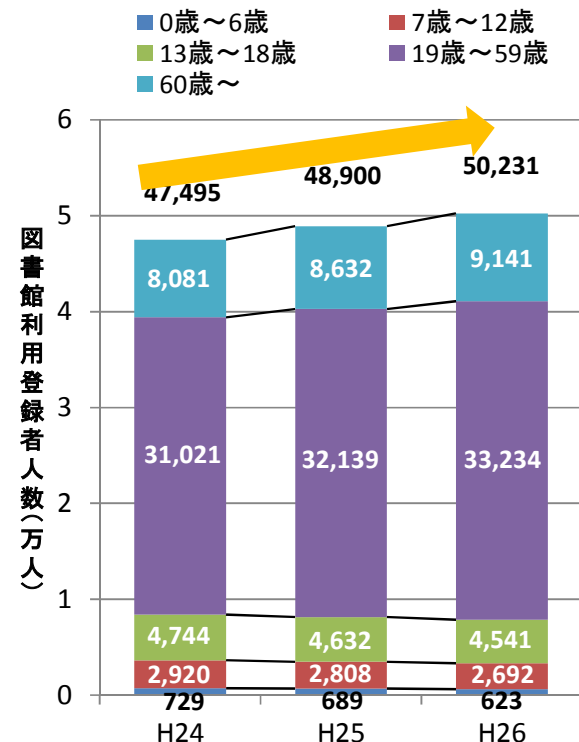


○子どもや高齢者向けの催し物の開催

KASHIWARA セレクト・ウエルネス 前期募集									
番号	強度	教室名	対象	日程	時間	場所	定員	問合せ	
1	中	生活習慣病予防とこころのリフレッシュ体操	40歳以上	5月12日～10月6日 (土曜・日曜)	午前10時～11時30分	オアシス	50	保健センター ☎973-5516	
2	中	からだすっきり若返り教室	40歳以上	5月12日～10月6日 (土曜・日曜)	午前10時～11時30分	オアシス	40		
3	中	リズムストレッチ教室AM	40歳以上	5月25日～8月3日 (水曜・日曜)	午前10時～11時30分	オアシス	50		
4	中	リズムストレッチ教室PM	40歳以上	5月25日～8月3日 (水曜・日曜)	午後1時～3時	オアシス	40		
5	中	リズムストレッチ教室	30歳以上	5月20日～7月22日 (水曜・日曜)	午前10時～11時30分	オアシス	55		
6	強	エンジョイエアロ教室	30歳以上	5月20日～7月22日 (水曜・日曜)	午前10時～11時30分	オアシス	45		
7	中	からだすっきり若返り教室	40歳以上	5月17日～3月7日 (火曜・日曜)	午前10時15分～11時15分	やすらぎの園	50		
8	中	A 火曜午後の部	65歳以上	5月17日～3月7日 (火曜・日曜)	午後2時～3時	市民交流ひろば	40		
9	中	C 水曜午後の部	65歳以上	5月18日～3月8日 (水曜・日曜)	午前9時30分～10時30分	オアシス	40	高齢介護課 高齢者福祉係 ☎972-1570	
10	中	D 水曜午後の部	65歳以上	5月18日～3月8日 (水曜・日曜)	午前11時～正午	オアシス	40		
11	中	E 水曜午後の部	65歳以上	5月18日～3月8日 (水曜・日曜)	午後2時～3時	オアシス	40		
12	中	F 木曜午後の部	65歳以上	5月19日～3月9日 (木曜・日曜)	午前10時30分～11時30分	国分図書館	40		
13	中	G 木曜午後の部	65歳以上	5月19日～3月9日 (木曜・日曜)	午後1時～2時	国分図書館	40		
14	中	H 木曜午後の部	65歳以上	5月19日～3月9日 (木曜・日曜)	午後2時30分～3時30分	国分図書館	40		

出典：広報かしわら 平成28年4月号

○年齢層別図書館利用登録者数の推移



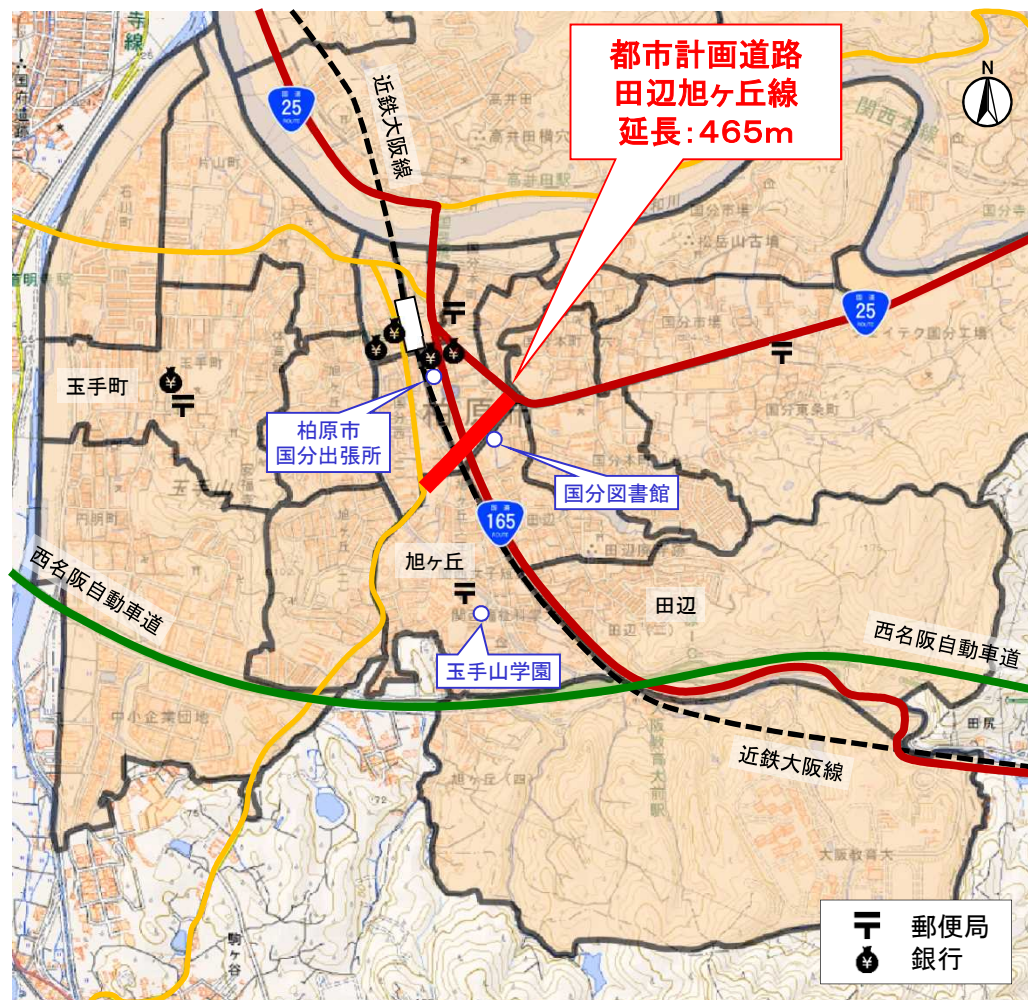
出典：平成26年度 柏原市 図書館統計

地域別の高齢者数や小学校区等の現状把握⑥

7

◆地域間交流を活性化、生活利便性を向上

○当該事業区間周辺の公共施設



現状・問題

- ・近鉄大阪線により小学校区が分断
- ・玉手町、旭ヶ丘、田辺は高齢者数、高齢者の増加数も市域で上位の地域
- ・近鉄大阪線を横断する箇所が限定的で、買い物や通院等の生活における市内移動に支障がある

整備すると...

- ・近鉄大阪線を東西に横断する代替経路の追加
- ・歩行者・自転車のネットワークも充実

期待される効果

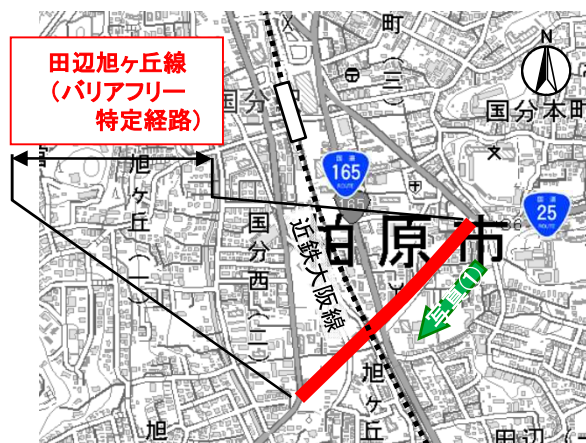
- ・買い物や通院等の生活における移動利便性向上
- ・図書館等の公共施設へのアクセス性向上
- ・地域間交流の活性化

歩道部のバリアフリー化・路面のカラー化等の検討①

◆歩行者・自転車の安全・快適な通行空間の確保

- 現道は、ガードレールで仕切られているのみで、バリアフリーには未対応
- 当該事業区間は、柏原市交通バリアフリー基本構想で特定経路に指定
- 他市の事例を参考に、自由に安心できる整備を検討

○現道区間の整備状況



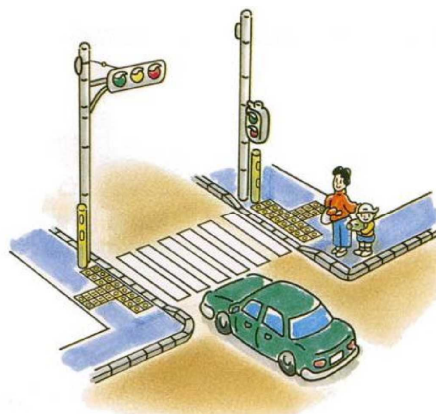
写真①



○柏原市交通バリアフリー基本構想

河内国分駅周辺を重点整備地区に位置づけ、当該整備区間はバリアフリー特定経路に指定。

- 歩道は幅 200cm 以上
- 縦断勾配 5% 以下、横断勾配 1% 以下
- 歩道は車道より 5cm 高いものとする (横断歩道等に接続する部分等は 2cm)
- 必要に応じて視覚障がい者誘導用ブロックを設ける

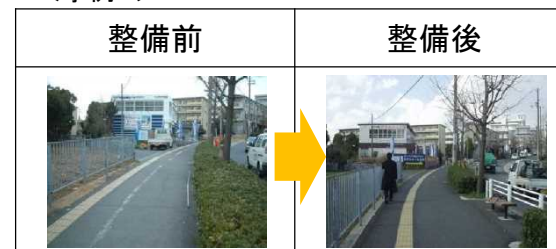


出典：大阪府HP

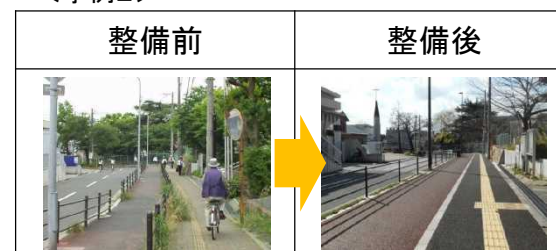
○バリアフリーの事業実施例

横断歩道の切り下げ部の改良、視覚障がい者誘導ブロックの整備、自転車通行用の舗装、等

<事例1>



<事例2>



出典：吹田市HP

歩道部のバリアフリー化・路面のカラー化等の検討②

9

◆車道等の自転車レーンカラー化の事例・検討

- 外側線上や路肩内に、矢羽根マーク、文字標示により自転車レーンを明示するものや、歩道と自転車道をカラー舗装等でそれぞれ分離するものがある
- 他市の事例を参考に、必要に応じて自転車レーン等の整備を検討

○路面のカラーリング・車道の自転車レーンカラー化等の事例

<大阪府茨木市>



◆特徴◆

- ・外側線上に矢羽根マークやピクトグラム、文字標示を設置
- ・進行方向は車道と同様

<静岡県静岡市>



◆特徴◆

- ・路肩の内側に矢羽根マークやピクトグラム、文字標示、カラー舗装の設置
- ・進行方向は車道と同様

<愛知県豊田市>



◆特徴◆

- ・外側線上に矢羽根マークやピクトグラム、文字標示を設置
- ・進行方向は車道と同様

<岐阜県関市>



◆特徴◆

- ・歩道と自転車道を分離
- ・自転車道全面にカラー舗装
- ・自転車道内に中央線を設け、両方向通行可能に

地域に根付く道路とするための実施方針(案)①

◆アドプトプログラムにおける地域住民との関わり

- 大阪府では、身近な道路や河川に愛着が持てるよう、美化活動に取り組むアドプトプログラムが設けられており、柏原市内でも各種活動を実施中
- 柏原市でも、アドプト・ロード・プログラムとして道路美化活動を支援

○大阪府のアドプトプログラムにおける取組

地域活動について

「アドプト・プログラム」は身近な道路、川など、まちに愛着をもってもらうという目的で始まりました。街の美化にとどまらず、安全や教育、高齢者問題、賑わいづくりなど、様々な地域課題を解決するために、官・民・産・学が一体となって進んでいます。多岐に渡るボランティア活動の根源は、「笑顔にすること」「笑顔になること」であると捉え、地域力再生につながる新たな試みである「笑働OSAKA」を旗印に掲げ、“笑顔あふれる大阪”の未来図を皆さんと共に描いていきたいと考えています。

アドプト・リバー

河川美化による地域環境の改善、不法投棄の防止などに役立てることをねらいとしています。美化活動区域も河川によってそれぞれです。清掃や除草以外に、地域や河川に応じた種類の花の栽培を協力いただくことがあります。



アドプト・ロード

道路（歩道部）の一定区間を、継続的に清掃や緑化などの活動を実施していただいています。「地域に愛される美しい道路づくり」「住民と行政との新たなパートナーシップの構築」を目指しています。



○柏原市におけるアドプト・ロード・プログラムの概要

◆ 目的 ◆

地元自治会や企業等の団体が、市と協力し合いながら、清掃や緑化等のボランティア活動を実施することにより、地域に愛されるきれいな道路づくりや地域の環境美化に取り組む

◆活動内容◆

原則として月1回以上の美化活動を行う。清掃用具の貸し出しやゴミ袋の支給は柏原市が行う。また、美化活動の対象区間にサインボードを設置する。

出典: 柏原市 HP

【道路の清掃美化活動の取組事例】



出典: 大阪府 HP

地域に根付く道路とするための実施方針(案)②

11

◆当該道路周辺における新たな取組(案)

- 柏原市道において、アドプト・ロード・プログラムとして道路脇に花壇を設け花を植える等の道路美化活動を支援
- 当該道路周辺における清掃活動等、新たな取組(案)を検討

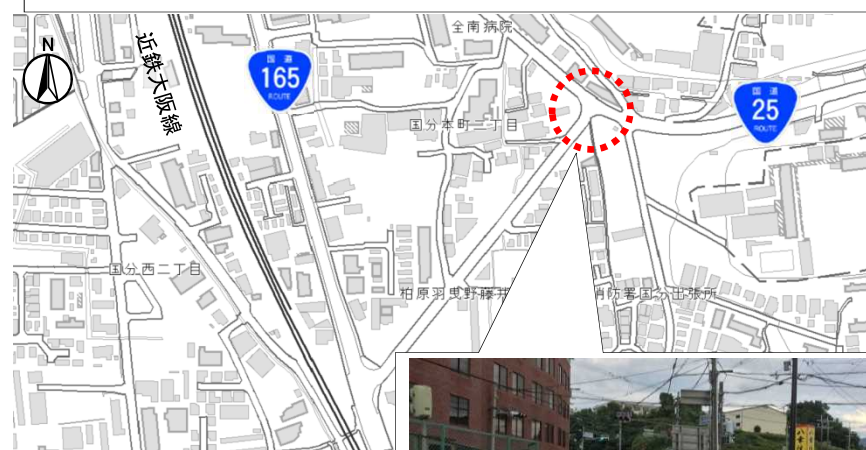
○柏原市のアドプト・ロード・プログラムの事例

活動名称：柏原市アドプト・ロード 堂島・河原コットンロード
路線：市道本郷平野線、長瀬川西線
参加団体：岡村製油株式会社



○当該道路周辺における取組(案)

国道25号との交差点部の歩道スペースが広がる予定のため、アドプト・ロード・プログラムを活用し、歩道の脇に花を植える等の美化活動をサポート。



前回の検討課題に対する回答(総括)

◆地域別の高齢者数や小学校区等の現状把握

近鉄大阪線で小学校区が分断されており、高齢化社会が進行する上で地域間のネットワークが重要となる。

当該道路の整備により、買い物や通院等の生活における移動利便性向上、図書館等の公共施設へのアクセス性向上、地域間交流の活性化が期待される。

◆歩道部のバリアフリー化や路面のカラーリング等の検討

柏原市バリアフリー基本構想に基づき、道路施設はバリアフリー構造を考慮する。路面のカラーリング等を視野に入れ、安全で快適な自転車通行空間の設置も検討する。他市の事例を参考に、自由で安心できる整備を検討する。

◆住民との関わりに関して、地域に根付くための道路整備方針(案)

道路幅員に余裕のある箇所を活用し、アドプトプログラムによる住民参加を促し、親しみやすく、地域に根付くような道路整備の推進を目指す。